

山口経済レポート



株式会社 光洋金属防蝕

代表取締役 清見原 和則

新年明けましておめでとうございます。

平成28年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日本経済は、消費や設備投資が次第に持ち直し、緩やかながらも回復が期待できるとの見方が広がっています。一方で米国経済の緩やかな回復は続くが、米国利上げによる新興国への影響や、中国経済の減速、過度な資源安など世界経済の不透明感は一段と増しています。来年4月に予定されている消費税増税前の駆け込み需要が想定されていますが、今回は限定的とみられます。

こうした中で、弊社は昨年二月に、念願の環境に優しい大型3価クロメート亜鉛めっきラインを新設導入し、亜鉛めっきの生産性と品質を安定・向上することができました。

また十月には、全社をあげて環境負荷の低減に努め、法令遵守している取り組みが評価され、全国鍍金工業組合連合会より、環境整備優良事業所の認定を受けることができました。

今年度は、こうした取組に加えて、他社との差別化に注力し、顧客のニーズを繊細に受け止め、いかに自社の強みを伸ばして、弱みをつぶしていけるかを実践しようと思います。

また、干支の申にかけて「見える化、言える化、聞ける化」で社内外的交流を促し、風通しの良い職場をつくるとともに、よりお客様のパートナーにふさわしい存在へと成長するために、「人間力」「技術力」「チーム力」の強化といった人材育成にも取り組んでいく所存です。

本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。